

平成30年6月 診療予定表

(午前:9:00~12:00 午後:3:00~6:00) ※予告無く変更となる場合があります。

日	曜日	午前診				午後診				糖尿病	当直
		内科・一診	内科・二診	内科・三診	小児科	内科・一診	内科・二診	内科・三診	皮膚科		
1	金	佐尾山	多田羅		辻	佐尾山				鈴木一	本田
2	土	前田純	鈴木康		濱田	前田純					高橋
3	日	休診(日直 高橋)									三谷
4	月	前田純	前田隆	加藤	濱田	前田純	多田羅		森上		竹崎
5	火	前田純	河野	佐尾山	辻	佐尾山	河野				河野
6	水	岸	多田羅	佐尾山	濱田	岸					岸
7	木	佐尾山	多田羅		辻	佐尾山	隈元				山田
8	金	前田隆	多田羅	佐尾山	辻	佐尾山					
9	土	前田純	鈴木康		濱田	前田純					桑原
10	日	休診(日直 桑原)									阪梨
11	月	前田純	前田隆	加藤	濱田	前田純	多田羅				竹崎
12	火	前田純	河野	佐尾山	辻	佐尾山	河野				河野
13	水	岸	多田羅	佐尾山	濱田	岸					岸
14	木	佐尾山	多田羅		辻	佐尾山	隈元				山田
15	金	前田隆	多田羅		辻	佐尾山				鈴木一	本田
16	土	前田純	鈴木康		濱田	前田純				谷口	桑原
17	日	休診(日直 桑原)									渡部
18	月	前田純	前田隆	加藤	濱田	前田純	多田羅		森上		竹崎
19	火	前田純	河野	佐尾山	辻	佐尾山	河野				河野
20	水	岸	多田羅	佐尾山	濱田	岸					岸
21	木	佐尾山	多田羅		辻	佐尾山	隈元				山田
22	金	前田隆	多田羅		辻	佐尾山				鈴木一	本田
23	土	前田純	鈴木康		濱田	前田純				谷口	高橋
24	日	休診(日直 高橋)									渡部
25	月	前田純	前田隆	加藤	濱田	前田純	多田羅				竹崎
26	火	前田純	河野	佐尾山	辻	佐尾山	河野				河野
27	水	岸	多田羅	佐尾山	濱田	岸					岸
28	木	佐尾山	多田羅		辻	佐尾山	隈元				山田
29	金	前田隆	多田羅		辻	佐尾山				鈴木一	本田
30	土	前田純	鈴木康		濱田	前田純					三谷

専門	消化器内科	前田純 河野寿明	泌尿器科	多田羅潔
外来	消化器外科	鈴木康之 隈元謙介	小児科	濱田嘉徳 辻正子
	呼吸器外科	加藤歩	皮膚科	森上徹也
	糖尿病外来	鈴木一永 谷口洋		

ふれあいの箱 VOICE BOX

当院では、正面玄関や病棟に「ふれあいの箱」というご意見箱を設置しておりますので、当院に対するご意見・ご要望等ございましたらご遠慮なくお聞かせください。

善通寺 前田病院

広報 純心便り

2018年
6月
第124号

トピックス

- 今月の一言………理事長
- 南部小学校生慰問……こくぶんじ荘
- 腸チフス・パラチフスについて
- 旬の素材で簡単料理………給食

〔純心会理念〕

信頼される医療
想いと優しさの伝わるケア
私たちはそれを目指します

今月の一言



理事長 前田隆史

六月十二日に米朝首脳会談がありました。両国首脳は、個人的にはお互いの敵対意識を和らげた会談でした。しかし、具体的には世界の人々が納得しきれぬ結果にはなっていません。北朝鮮の核の廃棄には相当な期間が必要でしょう。

話は変わりますが、それ以前にあった日大のアメフト問題、更に政治的には、森友・加計問題、更に小児虐待による死亡問題等々、国民の心に雲がかかることばかりでした。虐待死以外の問題は、殆どが組織の危機管理の不備によるものでしょう。何かあれば減給停職、トカゲの尻尾切り等で幕引きをはかろうと

します。昨日も加計学園の加計孝太郎理事長の記者会見がありました。大臣の釈明の仕方と同じであり釈然とさせません。うそを隠して話をしていると思えません。それに引きかえ、日大アメフト事件の加害者の宮川君の会見は立派でした。見ている者の心を打ちました。彼は今後どのような進路に入ろうと素晴らしい人生を歩まれるでしょう。昨日、サムライブルーが奇跡を起こしました。IT占い、インコの占いなど日本敗戦を予想しており、国民も勝つとは思っていませんでした。しかし、見事勝ち抜いたサムライブルーの勝利で、それまでのイヤな感情が一時ふっ切れた思いです。日大の宮川君の会見を思い出し、サムライブルーの勝利を目的の当たりに見てホッとしているところで、又、明日への取り組みに気持ちが入ります。



ツツジが満開になり散りかけたころ入れ替わるようにサツキが咲き始めました。28日、香川県では5年ぶりに5月の梅雨入りが発表されました。梅雨入りが早いと夏は猛暑か冷夏になると言われています。今年は梅雨の期間は雨量が多く梅雨明け後は猛暑になると予想されています。農作物や水不足など心配ですね。

こくぶんじ荘では、こくぶんじ南部小学校の生徒が慰問に来所されました。入所者といっしょにゲームをしたり楽しくお話ししたりと有意義な時間を過ごされました。



New Face

みき たかし
三木 孝 (総務)



今年の4月より総務で勤務しております三木孝と申します。
この度、ご縁がありまして皆様と一緒に働かせていただくことになりました。
裏方ではありますが、皆様の業務が円滑に進むよう努力してまいります。
ご迷惑、ご不便をおかけすることもあろうかと思いますが、これからよろしく
お願い致します。

つだ ひろし
津田 浩史 (総務)



今年の4月より総務で勤務させて頂いております津田浩史と申します。
経理や勤怠に関する業務を担当させて頂いております。
早く仕事を覚えて、少しでも多く皆様のお役に立てるよう努めます。
どうぞよろしくお願い致します。

ふけ ひろこ
福家 博子 (総務)



今年の5月から総務で勤務させて頂いております福家博子です。
まだ慣れないことばかりで、周りの方々に教えていただきながら業務を進めて
います。
少しでも皆様のお役に立てるように励みますのでどうぞよろしくお願いいた
します。



豊富なEPAとDHAで糖尿病・認知症予防に『キビナゴ』



●●●甘辛キビナゴ●●●

- 【材料】** キビナゴ・・・200g、ゴマ・・・少々、片栗粉・・・少々、
A・・・しょうゆ・酢・砂糖・・・各大さじ1、5、みりん・・・大さじ1、鷹の爪・・・少々
- 【作り方】** 1.キビナゴは洗って水を切り丸ごと片栗粉をまぶして油で揚げる
2.Aの調味料を合わせておく
3.揚げたキビナゴの油を切ってフライパンに入れ2で合わせた調
味料Aを絡めゴマをふりかけ出来上がり♪
- 【雑学】**キビナゴとイカナゴ、姿形は似ていますが全く別の種類です。キビナゴ
は鹿児島県近海など南日本に多く、イカナゴは北日本の海に多く生息し
ます。「くぎ煮」はイカナゴを佃煮にしたものです。また、東京で「コ
ウナゴ」と呼ばれるのはイカナゴのことです。

腸チフス、パラチフスについて

どのような病気？

腸チフスはチフス菌(サルモネラ食中毒を引き起こす同じ属のバクテリア)、パラチフスはパラチフスA菌の感染によっておこる全身性疾患です。

菌に汚染された食べ物や水、手指を介して口から感染します。ヒトにしか感染しないので、衛生状態がよくなると発生数は少なくなります。



日本国内では少なくなっていますが、発展途上国ではまだありふれた病気です。現在ではアジア地域やアフリカ等の海外旅行でかかってくる人が多いのですが、輸入食品を介して感染する危険もあります。

感染症法では、国内でも監視が必要な3類感染症に指定されています。

「3類感染症」

病気がかかった場合の重篤性から判断して、危険性は高くないが、特定の職業への就業によって集団発生を起しうる感染症です。コレラ、腸管出血性大腸菌感染症、細菌性赤痢、パラチフス、腸チフスのことを指します。

症状

腸チフスとパラチフスの症状はほぼ同じですが、一般に、腸チフスに比べてパラチフスの症状の方が軽症です。

口から入った菌が腸のリンパ節のなかで増殖して潰瘍をつくる一方で、血流に乗って菌が全身に広がり症状が出ます。感染源と接触してから症状が出るまでの潜伏期間は2週間がおおく、約1か月間続くこともあります。

38℃以上の発熱を生じ、40℃以上に上る時もあります。また、朝は微熱、夜は高熱と言う発熱の仕方も特徴です。頭痛、寒気、全身倦怠感、食欲不振、腰痛、背部痛もあり、下痢、吐き気、嘔吐といった症状は少ないと言われる病気です。また、脈拍数が少なく、脈が乱れたりするのも特徴です。

さらに、お腹や背中などに、直径2〜5mm程度の薄紅色の発疹が出現する事もあります。第3週目になると病気の回復の



兆しもありますが、危険な合併症もおこしやすい時期でもあるので、十分注意が必要です。第4週目になると、熱が上ったり下がったりしながら、数日で平熱に戻ります。

検査と診断

海外から帰国後1カ月以内に発熱が3日以上続く場合は受診してください。診断の決め手は血液か糞便から菌を検出することです。菌の検出には少なくとも2〜3日はかかります。

診断が確定したら、医師は保健所に届け出ます。発病2週間以内では白血球数は正常か増加する例が多く、AST(GOT)、ALT(GPT)などの肝酵素が病初期から上昇します。

「ASTとALT」

酵素の一種で、心臓の筋肉や骨格筋、肝臓に多く含まれています。心臓や肝臓などの臓器になんらかの障害があると、血液中に漏れ出てきます。

海外渡航歴がある場合には、マラリア、デング熱、A型肝炎などの区別が必要で、国内ではまれな疾患ですが、原因不明の発熱が続く場合には忘れてはならないものです。

治療と予防

「治療」

治療は、食事と安静と抗菌薬で行います。症状がある場合は、原則として入院治療となります。小腸に潰瘍ができるので、下痢はなくても消化のよい食事を取り、安静を守ることが大切です。熱がなくなれば退院することは可能ですが、解熱後1週間くらいは腸出血の危険があるので、安静が必要です。

「予防」

服薬期間は2週間が原則です。きちんと治療をしても菌が残ることがあるので、治療が終わってから確認の検査を行います。

「予防接種」

発展途上国への旅行では、必ず行く1〜2週間前にワクチンの予防接種をしましょう。

「摂取する水に注意」

煮沸させた水でない限り、水道水を飲んだり、食物を洗ったり、歯を磨いたりしないようにしましょう。

「生の食物を食べない」

どんな食物でも完全に火がとおり、有害な細菌が除去されたことを確認しましょう。

「食事前は十分に手を洗う」